骨盤臓器脱治療用具

フェミクッション®

取 扱 説 明 書

株式会社女性医療研究所©
Women's Medical Research Inc.

ご使用になる前に（安全上のご注意）

この度はフェミクッションをお買い求めいただき、誠に有難うございます。
ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
フェミクッションは、骨盤臓器脱の症状を緩和させる医療機器です。個人差はありますが、日々の使用状況によっては、損傷・消耗が激しいことが考えられます。
医療機器として安全にご使用いただくために、各構成品の使用状況をよく観察し、定期的な交換をおすすめします。
各構製品の交換の目安については、本書の中に掲載させていただいております。
本書は、紛失しないよう大切に保管して下さい。

表示と意味は次のようになっております。

⃠ 禁 止：禁止（してはいけないこと）を示します。
文章や絵の近くに表示します。

❗ 指 示：強制（必ずすること）を示します。
文章や絵の近くに表示します。

使用上の注意

⃠ 禁忌事項

- 医師から不適当と診断された方

⃠ 禁止事項

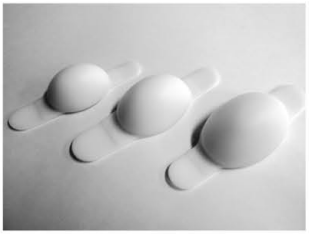
- 振動性の機械器具に乗らないでください。

❗

- 各構成品の単品でのご使用は絶対にお止めください。
- 感染症を避けるため、クッションは常に清潔な状態でお使いください。
- クッションは、無理な力を加えたり、ねじったりすると破損の恐れがあります。
- 保管状態によっては材料が変色する場合がありますが、使用上の問題はありません。
- ホルダーやサポーターの消耗が激しい場合は、直ちに新しいものと交換してください。
- アレルギー等の症状が発生した場合には、直ちにご使用を中止してください。
- 痛みや違和感などがある場合は、使用を一旦中止し、医師に相談してください。
- 使用前に感染症にかかっている場合は、その症状が治まってから使用を開始してください。
- 激しい運動等をする場合は、経過を観察しながら行ってください。
- 医師から不適当と診断された方のご使用はお控えください。

製品の確認および各構成品の名称とはたらき

□ 1 クッション



臓器を優しく受け止め体内に保持するという最も重要な構成品です。
表面はとても柔らかく、体に安全と言われるシリコーンゴム100%を使用しております。

S・M・Lのサイズが入っています。
最初はSから使用し、ご自身に合ったサイズを選んでお使いください。

□ 2 ホルダー

尿やおりものを吸収します。クッションをセットし、サポーターに固定することによりクッションの前後のずれや膣内への侵入を防ぐことができ、安全にご使用いただけます。

布製タイプ…洗って繰り返しお使いいただけます。
使い捨てタイプ(別売)…尿漏れの多い方にお勧めです。

□ 3 サポーター

または

□ 通常のサポーター

縦と横のベルトを調整することにより、クッション部分を膣口に密着させ、全体を定位置で固定するという、とても大切な役割をしています。

□ らくらくサポーター

片手の不自由な方にもお使いいただけるようになりました。寝ている時間の長い方、認知症の患者様などの着脱で介助者による操作を楽に行っていただけます。

□ 4 洗浄栓

クッションを洗浄するときに使います。

※仕様は予告なく変更することがございます。また商品とイラストのイメージが違うことがございます。
予めご了承ください。

□ 5 添付文書

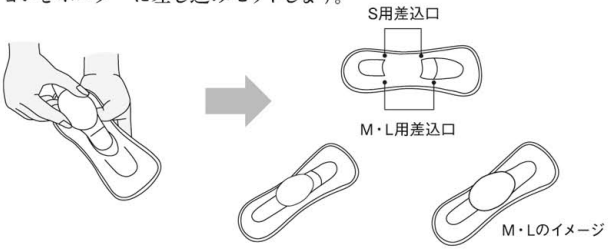
（薬事法で定められた取扱上の最小限の決まりを記載してあります。）

□ 6 取扱説明書

使用方法

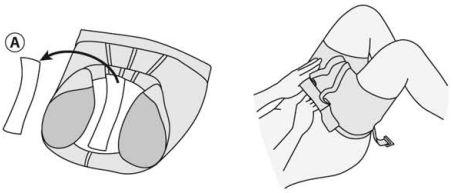
❶ 準 備

クッションはSからお使いいただき、臓器がはみ出すようであれば、サイズを上げてください。使わない2サイズもお手元に保管していただき、症状の変化に合わせて、クッションサイズも変更してください。
クッションをホルダーに差し込みセットします。



❷ 装 着

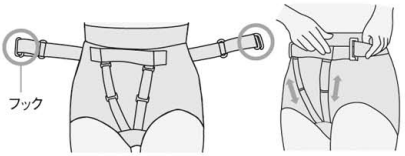
1 サポーターの横のベルトを一旦外し、最大限まで伸ばします。
2 サポーター股部の面ファスナーⒶを取り外します。
3 まず横になり、臓器が膣内に収まっていることを確認します。
❶準備でセットしたクッションを、膣口に押し当てた状態でサポーターを履きます。
※立ったまま装着することも可能ですが、最初慣れるまでは横になった状態で装着することをお勧めします。



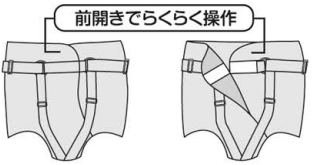
❸ 固 定

1 横のベルトのフックを引っ掛け、ベルトが水平に保つように長さを調整します。
2 縦のベルトも同様に調整し、クッションを膣口に密着させ固定が完了です。
らくらくサポーターも通常のサポーターと同様に、横と縦のベルトを調整します。

■ 通常のサポーター



■ らくらくサポーター



❹ トイレでは

フックを外し、サポーターを下ろして排泄を行ってください。排泄後、臓器が出ていない場合はそのまま履いていただけます。もし出ている場合には、臓器を体内に戻してから履いてください。

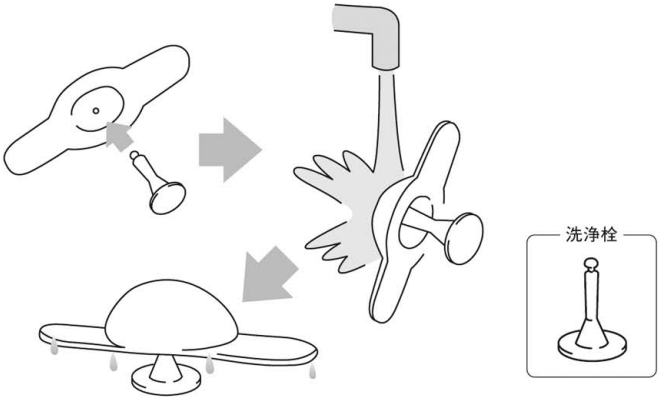
この時クッションやホルダーはサポーターに付いている状態なので、落ちる心配はありません。

❺ お手入れ

フェミクッションは就寝前に取り外してください。

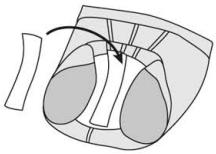
クッション

裏側の空気口を洗浄栓で塞ぎます。石鹸などで汚れを落とし、ぬるま湯で洗い流して軽く拭きとってから暗所で保管してください。



布製ホルダーとサポーター

サポーターの面ファスナーを戻してください。布製ホルダーとサポーターは手洗いするか、ネットに入れ洗濯し、軽く脱水して乾します。



大切な3つのポイント	■ 必ず臓器が収まっている状態で装着 ■ 横のベルトを腰骨に引っかける ■ 縦のベルトで持ち上げる

上手にご使用いただくために

- 骨盤臓器脱はもともと被れやすいため、その様な症状がある場合には、予め医師から軟膏を処方してもらうことをお勧めいたします。
- 乾燥している場合、市販のゼリーなどと併用してください。

使用上の注意

使用条件と使用状況に応じた処置

- フェミクッションの着用は起床から就寝までとし、就寝時は必ず外してください。
- 入浴時は外してください。
- 尿漏れやおりものが多い場合、クッションと布製ホルダーはこまめに洗浄してください。

交換の目安

フェミクッションの構成品は全て消耗品です。各構製品の交換の目安に関しては以下をご参照ください。早めに新しいものと交換することをお勧めいたします。

クッション	破損・変形・内部の汚れ・異臭
ホルダー(布製)	ほつれ・クッションが外れやすい・異臭・色の付着

※使い捨てホルダーは単回使用のため、繰り返しの使用は絶対にしないでください。

サポーター	破損・ほつれ・異臭・色の付着

質問 フェミクッションを装着しても、臓器が横にはみ出す、または体内に収まっていない場合は以下のことを確認してください。

確認１　臓器を体内に戻した状態で固定しているか確認してください。

確認２　サポーターのサイズが合っているか確認してください。ウエストベルトがお腹を水平に一周していれば大丈夫です。

確認３　ウエストベルトの固定後、縦のベルトを引き上げ固定されているか確認してください。引き上げが不十分な場合、クッションを膣口に密着することができません。

確認４　クッションのサイズを大きなものにしてください。

Q & A

Q 直接地肌の上にはくのですか？

A はい。直接履いてください。

Q クッションを直接当てるのですか？

A 膣口に直接当てていただきます。素材はシリコーンゴム100%で体に安全な素材です。

※シリコーンゴムは、日本では医療材料として認められており、ほかの素材よりも安全とされています。弊社で使用しているものは、FDA（日本の厚生労働省に当たるアメリカの保健社会福祉省に属する一機関）の基準を満たしたものです。

Q クッションを付けずに使ってもよいですか？

A 骨盤臓器脱は平面で受け止めることができません。クッションがなければ、効果は得られません。

Q お腹周りは大丈夫ですが、ヒップ部分が大きいのですが？

A 体型によってヒップ部分や腿の付け根周りの生地があまることがありますが、機能に関係はありません。

Q 一日中使うのですか？

A 就寝時には取り外してください。

Q 使わないサイズのクッションはどのようにすれば良いですか？

A 症状の変化に合わせてお使いいただくために、使用しないサイズもお手元に保管してください。

Q クッションに臭いがついてしまって気持ち悪いのですが？

A 新しいものと交換してください。

Q クッションが黄色く変色してしまいました。

A シリコーンゴムは光に当てると黄色く変色します。材質上問題はありませんが、気になるようでしたら、新しいものと交換されることをお勧めします。

Q クッションでこすれる感じの違和感があるのですが。

A 閉経後など膣の潤いがなくなると違和感があります。その場合は市販のベビーオイルやゼリー、ワセリンなどと併用してください。

Q 被れてしまったのですが。

A 骨盤臓器脱はもともと被れやすいので、予め、病院で軟こうなどを処方していただくことをお勧めします。

Q 湿気の多い時期なので、乾きにくいのですが。

A 洗い換えをお持ちになると便利です。

Q ボディースーツと併用しても良いですか？

A はい。専門医は、フェミクッションできちっと固定すれば腹圧をかけても落ちてくることはないと仰っているので大丈夫です。

Q フェミクッションをつけたまま運動しても大丈夫ですか。

A 最初は少しずつから始めてください。違和感等なければ続けていただいて大丈夫です。

Q 自転車には乗れますか？

A サドル部分により、より押し込まれ違和感がある場合、クッションのみ外して移動し、目的地に着いてからクッションをセットすることをお勧めいたします。違和感がなければそのまま乗っていただいて構いません。

仕様

医療機器類別	脱疾治療用具
クラス分類	一般医療機器
販売名	フェミクッション
届出番号	13B2X10096000001
クッション	表面材質：シリコーンゴム
	FDA Reg.CFR21 177.2600
ホルダー	表面素材：ポリエステル 92%
	ポリウレタン 8%
サポーター	ショーツ本体：ポリエステル 82%
	ポリウレタン 18%
	裏地（股上部分）：面 95%
	ポリウレタン 5%
	面ファスナー（股上部分）：ナイロン
	ベルト（合成皮革）：ポリエステル 88%
	ポリウレタン 12%
	その他の部品：真鍮・ナイロン塗装

※仕様は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

株式会社女性医療研究所©
Women's Medical Research Inc.
www.urogyne.jp

〒170-0003 東京都豊島区駒込1-31-10 1F
TEL:03-5319-2676 FAX:03-5319-2677